

災害に備え決意新たに



士気高らかに分列行進する消防団員ら



観閲者である福島市長から服装点検を受ける



式に先立ち三新田神社で無火災を祈願する箱田団長



消防車両のパレード

つがる市消防団出初め式

「つがる市消防団出初め式」が1月8日、57分団約1200人、消防車両60台が参加して松の館駐車場などで開催され、災害のない安全・安心なまちづくりに決意を新たにしました。

出初め式では、各地区の消防団員が、観閲者の福島市長から服装の点検を受け、市役所前の市道を勇ましく分列行進して士気を高めました。その後、松の館で行われた式典で、福島市長が「消防人としての高い誇りと職務の重要性を認識し、あらゆる災害に即応できるよう心身を鍛え、市民の信頼と期待に応えてほしい」と式辞。箱田鐵雄消防団長が「東日本大震災で我々の活動が不可欠であることが改めて評価された。崇高な消防精神のもと地域住民から信頼される消防団の任務に一層精進してほしい」と訓示しました。

また、30年以上の永きにわたり消防団活動に貢献して勇退した団員に福島市長が感謝状を手渡し、最後に万歳三唱で出初め式を祝いました。

多くの市民が集い 新年を祝う



年頭のあいさつを述べる福島市長

輝かしい希望に満ちた新年を迎え、「つがる市新年祝賀会」が1月4日、市民ら約200人が出席して松の館で開催されました。

福島市長は年頭のあいさつで「つがるブランドの強化を進め、国内はもとより、台湾でのキャンペーンを展開することで販売促進に取り組み、経済成長著しい東アジアの市場を視野に販路拡大に努めます。市民の皆様が笑顔あふれる生活ができるよう、今後とも地域の発展や安全・安心のまちづくりに全力を尽くします」と述べました。

また、祝賀会には多くの来賓も出席し、代表して木村太郎衆議院議員、山崎力参議院議員、平山幸司参議院議員、三橋一三県議会議員が祝辞。宮本純一商工会長の乾杯で祝宴が始まり、出席者は新年のあいさつを交わしていました。

多年の功績をたたえ

地域福祉に貢献

鈴木克隆さんが厚生労働大臣表彰 成田徳一さんが県褒賞



福島市長に受賞を報告する鈴木さん（左）と成田さん（右）

民生委員児童委員として長年、地域福祉の推進に尽力してきた鈴木克隆さん（柏）がこのほど厚生労働大臣表彰を受賞しました。鈴木さんは、昭和61年から同委員として地域住民の生活相談、福祉思想の普及啓蒙など福祉行政向上に活躍。現在はつがる市民生委員児童委員連絡協議会長を務めています。

また、民生委員児童委員として30年にわたり地域福祉の向上に貢献した成田徳一さん（富范町）が2011年度県褒賞を受賞しました。

受賞した鈴木さんと成田さんは「受賞できたのは諸先輩方が支えてくれたおかげです。少子高齢化が進むなか、これからも皆さんが安心して暮らせるよう、力を合わせて問題解決に取り組んでいきます」と抱負を述べました。

社会教育の振興発展に貢献

藤田明夫さんが県褒賞



葛西教育長に受賞を報告する藤田さん（右）

多年にわたり社会教育の振興発展に貢献した藤田明夫さん（稲垣町）が2011年度県褒賞を受賞しました。藤田さんは教職時代や旧稲垣村公民館長時代を中心に読書推進運動に尽力。現在、県読書団体連絡協議会副会長を務め、読書団体の組織づくりにも大いに貢献してきました。

12月8日、葛西教育長へ報告に訪れた藤田さんは「驚きと喜びでいっぱいです。今後も読書の楽しさ、おもしろさ、さらには、より深い本の味わい方を一人でも多くの人に知っていただくため努力したいと思います」と話していました。

小関拓道君（柏小）が全日本小学生相撲大会で準優勝



福島市長に報告する小関君（左から3人目）

第24回全日本小学生相撲優勝大会で小関拓道君（柏小4年）が見事準優勝を果たし、12月6日、福島市長に喜びを報告しました。

大会は、12月4日、東京両国国技館で行われ、小学校4年生の部には全国から33人の代表選手が出場。小関君は得意の寄り切りなどで順調に勝ち進みましたが、決勝で大阪市の川淵一意君に惜しくも引き落としで敗れました。

福島市長は「本当によく頑張ったね。さらに稽古に励んで上を目指して」と激励を送ると、小関君は「決勝では待ったがかかって調子が狂ってしまった。気持ちをもっと強くして次は優勝したい」と抱負を語りました。

木造剣礼会が県剣道新人大会で優勝

青森県少年剣道新人錬成大会の小学生低学年（3年生以下）の部で木造剣礼会が参加20団体の頂点に輝き、12月27日、葛西教育長に報告しました。

木造剣礼会は週3回木造体育センターで活動し、市内の小学生らが所属。団体戦には瑞穂小3年生の選手5人が出場し、持ち前のチームワークを発揮し熱戦を制しました。

優勝報告では葛西教育長が「新人戦で優勝という成績はすごい。これからの活躍にますます期待したい」と激励し、先鋒を務めた小田川竜登君が「次の大会では今回よりも頑張つて、また優勝したい」と話していました。



優勝報告をする木造剣礼会のメンバー（前列）



車いすを寄贈する林支部長（右）

市役所に車いすを寄贈

社会貢献活動の一環として県遊戯業協同組合西北支部（林成鎬支部長）が12月15日、市役所に車いすを寄贈しました。

今回寄贈された車いすは、境谷自動車（柏）が開発し、昨年アジア最大規模のデザインイベントであるグッドデザインエキスポにも出展されたもので、同組合は今年度、4自治体へ1台ずつ寄贈しています。

福島市長は「庁舎玄関に設置し、訪れた方々へ利用させていただきます」と感謝を述べると、林支部長は「これからも福祉のために役立てるよう協力していきたい」と話していました。

子育てしやすいまちづくりを

12月11日、松の館でNPO法人元気おたすけ隊（長谷川靖久代表）による「津軽っ子育成宣言フォーラム」が開催され、商店街と子育て支援の連携のあり方を探りました。

基調講演では、つるた乳幼児園の福澤紀子園長が「子育てしやすいまちづくりが高齢者にも障害者にも住みよいまちになる」などと講演。パネルディスカッションでは、佐藤めぐみ・よみきかせサークルはっぴーすまいる副代表、工藤美穂・mama sun Angels代表ら4人がそれぞれの活動事例を発表し、街の駅「あるびょん」の役割や他団体との連携について意見を交換し、新たな出会いによってまちづくりの輪が広がることを確認しました。



商店街と子育て支援の連携について意見を交わす



表彰を受けた警察協力功労者の皆さん

安心・安全のまちづくりに感謝

平成23年警察協力功労者表彰式が1月11日、松の館で行われ、地域での交通安全運動や防犯活動などに貢献した市内の6団体、個人17人が表彰を受けました。

この日は、鷹山誠つがる警察署長が「多大なご支援に感謝いたします。今後も皆様のご協力を賜りながら、市民の安心・安全を守り信頼される警察として尽力していきます」と式辞を述べ、一人一人に感謝状を手渡しました。その後、市連合婦人会の小笠原敬子会長が受賞者を代表して「今、地域の連帯、家族の絆が求められています。これからも地域住民一丸となって安心・安全まちづくりに取り組んでいきます」と謝辞を述べました。



今年一年の交通安全を祈願

つがる警察署管内での昨年の交通事故による犠牲者は、一昨年より1人増の3人となっています。今年一年の交通事故による死亡者ゼロを目指して、つがる地区交通安全協会（桜庭修会長）が平成24年の交通安全祈願祭を1月5日、三新田神社で行いました。

祈願祭には交通安全母の会や交通指導隊など関係者ら約30人が出席。祝詞奏上の後、桜庭会長、福島市長らが玉串を捧げ、交通安全を祈願しました。最後に、桜庭会長が「交通死亡事故根絶を目指して絆を深め、実行していきましょう」と決意を新たにしていました。



交通安全を祈願する桜庭会長



「電話お願い手帳」を手渡す上西支店長(右)

「電話お願い手帳」を寄贈

12月20日、NTT青森支店・上西祐司支店長と弘前支店・鈴木洋幸支店長が「電話お願い手帳」とファクス送信用紙「ふれあい速達便」各100冊を福島市長に寄贈しました。

これは、耳や言葉の不自由な方やお年寄りの方が外出先で用件や連絡先などを書いて、近くの人に協力をお願いする際に使用できるもので、受け取った福島市長は「コミュニケーション支援として福祉に役立てさせていただきます」と感謝を述べました。

手帳等は、市役所、支所、出張所、松の館、成人病センターに設置しています。

元気に「はい！」郷土かるた大会

稲垣子ども会育成連絡協議会（斉藤明会長）が主催する郷土かるた大会が1月8日、稲垣公民館で行われ、小学生24人が学年対抗で熱戦を繰り広げました。

大会は、子どもたちに郷土の文化や風土などを継承しようと行われ、札には「寒い朝 見渡す限り白い雪 みんなで通う土手の学校」「千年も 変わり続ける稲垣を ずっと見守る一本タモ」などが書かれています。児童たちは読み手の声に集中し、上の句が読み上げられると一生懸命札を探し、「はい」と大きな声をあげて札を取っていました。



熱心に札を取り合う児童たち



氷の感触を楽しみながら滑る参加者

スケート上達したよ

12月23日、サンワアリーナ青森で冬季スケート教室が開催され、市内小学生50人が氷の感触を楽しみました。これは、スポーツに触れ合う機会を提供し、生涯スポーツの普及と子どもの健全育成を図ることを目的に市体育協会が主催したものです。

参加者は、スケートの立ち方、歩き方、転び方、手の振り方などの基本動作を講師から教わり、最初は慣れない氷の上に立つのもやっとでしたが、練習を重ね、教室後半には、徐々に滑れるようになっていきました。また、氷上のお菓子を取って集めるゲームにも挑戦し、上達した姿を披露していました。